

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 6 部門第 2 区分

【発行日】平成 16 年 12 月 16 日 (2004.12.16)

【公開番号】特開 2000-227666 (P2000-227666A)

【公開日】平成 12 年 8 月 15 日 (2000.8.15)

【出願番号】特願 平 11-27728

【国際特許分類第 7 版】

G 0 3 G 5/05

【 F I 】

G 0 3 G 5/05 1 0 1

【手続補正書】

【提出日】平成 16 年 1 月 16 日 (2004.1.16)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】特許請求の範囲

【補正方法】変更

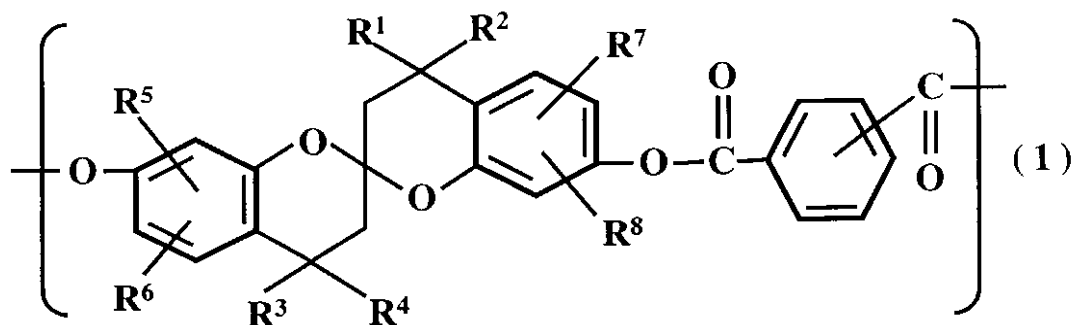
【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

導電性支持体上に感光層を有する電子写真感光体において、該感光層が、少なくとも下記一般式 (1) で示される構成単位を有するポリアリレート樹脂を含有することを特徴とする電子写真感光体：

【化 1】

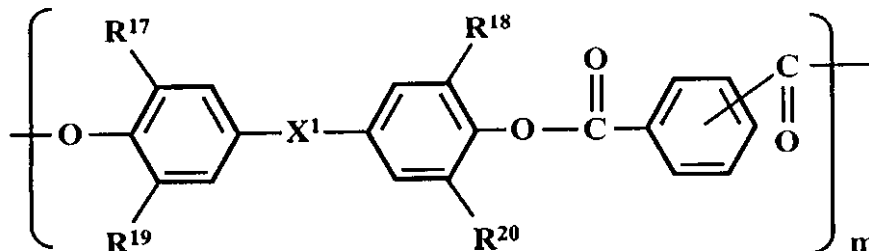
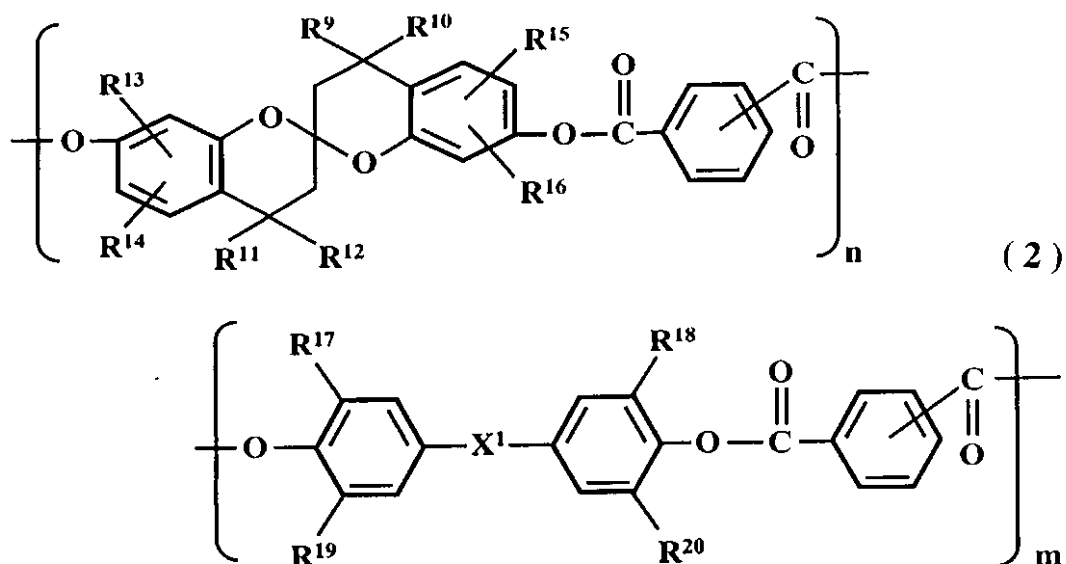


(上記式 (1) 中、 $R^1 \sim R^4$ は水素原子、炭素数 1 ～ 3 のアルキル基又はハロゲン原子を示す。 $R^5 \sim R^8$ は水素原子、炭素数 1 ～ 5 のアルキル基、アリール基、炭素数 1 ～ 5 のアルコキシ基又はハロゲン原子を示す)。

【請求項 2】

前記感光層が、少なくとも下記一般式 (2) で示される構成単位を有するポリアリレート共重合体を含有する請求項 1 に記載の電子写真感光体：

【化 2】

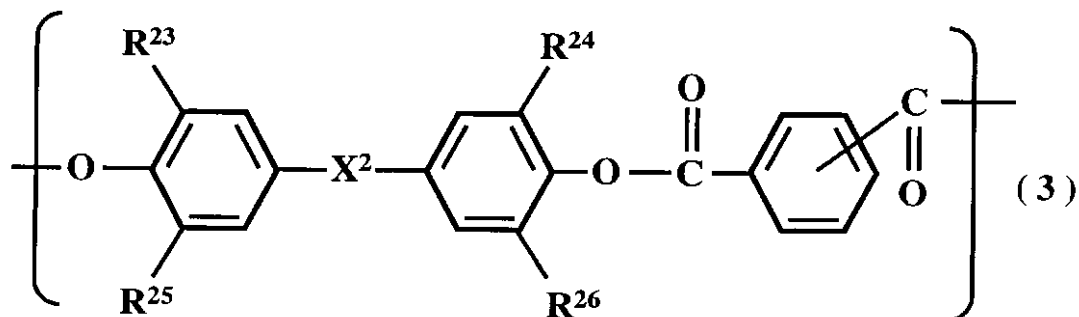


(上記式(2)中、 $\text{R}^9 \sim \text{R}^{12}$ は水素原子、炭素数1～3のアルキル基又はハロゲン原子を示す。 $\text{R}^{13} \sim \text{R}^{16}$ 及び $\text{R}^{17} \sim \text{R}^{20}$ は水素原子、炭素数1～5のアルキル基、アリール基、炭素数1～5のアルコキシ基又はハロゲン原子を示す。また、 X^1 は単結合、 $-\text{C}(\text{R}^{21})\text{R}^{22}-$ を示す。 R^{21} 及び R^{22} は水素原子、ハロゲン原子、アルキル基、アリール基又は R^{21} と R^{22} が結合することによって形成させるアルキリデン基を示す。 m 及び n は正の整数を示す)。

【請求項 3】

前記感光層が、少なくとも前記一般式(1)で示される構成単位と、下記一般式(3)で示される構成単位と、の共重合体を構成単位として有しているポリアリレート共重合体樹脂を含有する請求項1に記載の電子写真感光体：

【化 3】



(上記式(3)中、 $\text{R}^{23} \sim \text{R}^{26}$ は水素原子、炭素数1～5のアルキル基、アリール基、炭素数2～5のアルケニル基、炭素数1～5のアルコキシ基又はハロゲン原子を示す。また、 X^2 は単結合、 $-\text{C}(\text{R}^{27})\text{R}^{28}-$ を示す。 R^{27} 及び R^{28} は水素原子、ハロゲン原子、アルキル基、アリール基又は R^{27} と R^{28} が結合することによって形成させるアルキリデン基を示す)。

【請求項 4】

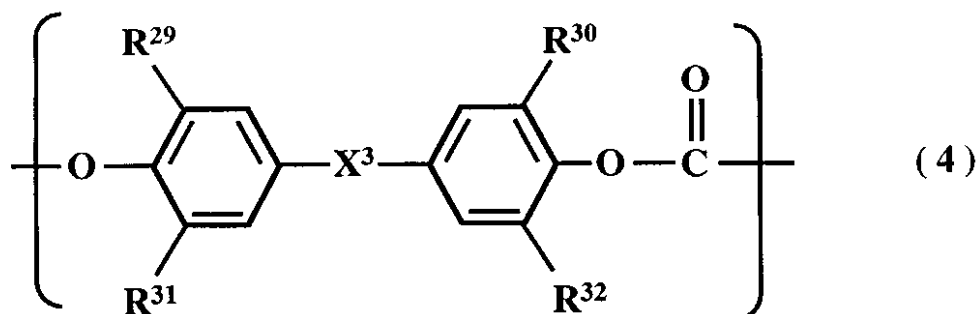
前記感光層が、少なくとも前記一般式(3)で示される構成単位を有するポリアリレート

樹脂を含有する請求項 1 ~ 3 のいずれかに記載の電子写真感光体。

【請求項 5】

前記感光層が、更に下記一般式 (4) で示される構成単位を有するポリカーボネート樹脂を含有する請求項 1 ~ 4 のいずれかに記載の電子写真感光体：

【化 4】



(上記式 (4) 中、 $\text{R}^{29} \sim \text{R}^{32}$ は水素原子、炭素数 1 ~ 5 のアルキル基、アリール基、炭素数 2 ~ 5 のアルケニル基、炭素数 1 ~ 5 のアルコキシ基又はハロゲン原子を示す。また、 X は単結合、 $-\text{C}(\text{R}^{33})(\text{R}^{34})-$ を示す。 R^{33} 及び R^{34} は水素原子、ハロゲン原子、アルキル基、アリール基又は R^{33} と R^{34} が結合することによって形成させるアルキリデン基を示す)。

【請求項 6】

請求項 1 ~ 5 のいずれかに記載の電子写真感光体と、該電子写真感光体を帯電させる帯電手段、静電潜像の形成された電子写真感光体をトナーで現像する現像手段、及び転写工程後の感光体上に残余するトナーを回収するクリーニング手段からなる群より選ばれた少なくとも一つの手段と、を一体に支持し、電子写真装置本体に着脱自在であることを特徴とするプロセスカートリッジ。

【請求項 7】

請求項 1 ~ 5 のいずれかに記載の電子写真感光体、該電子写真感光体を帯電させる帯電手段、帯電した電子写真感光体に対し露光を行い静電潜像を形成する露光手段、静電潜像の形成された電子写真感光体をトナーで現像する現像手段、及び転写材上のトナー像を転写する転写手段を有することを特徴とする電子写真装置。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0009

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0009】

【課題を解決するための手段】

本発明に従って、導電性支持体上に感光層を有する電子写真感光体において、感光層が、少なくとも下記一般式 (1) で示されるスピロピクロマン構造を持つ構成単位を有するポリアリレート樹脂を含有する電子写真感光体、この電子写真感光体を有するプロセスカートリッジ及び電子写真装置が提供される。